

2014 年 9 月 29 日

## エフセキュア、「2014 年上半期脅威レポート」 日本語版を公開

---

エフセキュア株式会社（本社：東京都港区、カンントリーマネージャ：アリエン ヴァン ブロックランド、以下 エフセキュア）は、エフセキュアラボによる「2014 年上半期脅威レポート」の日本語翻訳版を公開いたしました。

エフセキュアは毎半期、セキュリティ脅威に関する世界的な状況をまとめた「脅威レポート」を発刊、一般公開しています。このたび、2014 年の上半期についての脅威レポートの日本語翻訳版を制作し、提供を開始いたしました。

### アジア地区での脅威の傾向

2014 年上半期にエフセキュア製品のユーザから当社監視システムに報告された、アジア地区での脅威の統計は次のような順になりました。

1. Downadup
2. Web ベースの攻撃
3. Sality
4. Ramnit
5. WormLink
6. Autorun
7. Majava
8. BrowserExploit
9. Expiro
10. ZeroAccess

DOWNADUP：発生後 6 年を経過したこのワームは Windows の MS08-067 の脆弱性を悪用してインターネット上（およびリムーバブルメディアとネットワーク共有を介して）拡散し、200 を超える国で何百万台ものコンピュータに感染してきました。パッチを適用していないマシンがあるため、現在も Downadup は活動を続けています。

Web ベースの攻撃：Web ブラウザを悪意のあるサイトにリダイレクトし、そこでシステムにさらに攻撃を加えるマルウェア、手法および 익스プロイトの総称です。

SALITY：2010 年に最初に確認された大規模なウイルスファミリーで、EXE ファイルに感染し、エントリーポイントを不明瞭にして存在を隠します。この亜種も、プロセスを終了させて、データを盗むなどの活動をする可能性があります。

2014 年上半期脅威レポートの日本語版は、こちらでご覧いただけます。

<http://news.f-secure.com/threatreport>

\*エフセキュアの社名、ロゴ、製品名は F-Secure Corporation の登録商標です。

\*本文中に記載された会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

---

## エフセキュア株式会社 会社概要



<http://www.f-secure.co.jp/>

### F-Secure – Switch on freedom

エフセキュアは、オンラインセキュリティおよびプライバシー保護を提供するフィンランドの企業です。弊社は、世界中の何百万人もの人々が、監視されることなくインターネットを楽しみ、さまざまなデータを保存や共有する力と、オンラインの脅威からの安全性を提供します。弊社の存在意義は「デジタルフリーダム」のために闘うことです。この動きに参加し、自由のために闘いましょう。1988 年創業のエフセキュアは、NASDAQ OMX Helsinki Ltd に上場しています。

エフセキュア株式会社は、エフセキュア社 100%出資の現地法人として設立され、以降、増収を続けながら順調に企業規模を拡大しており、2009 年 5 月に日本法人設立満 10 周年を迎えました。

会 社 名： エフセキュア株式会社  
カントリーマネージャ： アリエン・ヴァン・ブロックランド  
所 在 地： 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F  
設 立： 1999 年 5 月  
事業内容： セキュリティ関連製品・サービスの販売およびサポート

---

### 本件に関するお問合せ先

エフセキュア株式会社

マーケティング部

Tel: 03-5545-8942 Fax: 03-5545-8945

Email: [japan@f-secure.co.jp](mailto:japan@f-secure.co.jp)

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-11-7 ATT 新館 6F

URL: <http://www.f-secure.co.jp/>

Blog: <http://blog.f-secure.jp/>